



ひたちおみやしがい
常陸大宮市街

おみやしょうがっこう へたれじょうあと
大宮小学校・部垂城跡

かぶとじんじや
甲神社

うるのじょうあと
宇留野城跡

くじがわ
久慈川

ぼうさいりん
防災林

まえごやだてあと
前小屋館跡

しゅじょういん
種生院

あくつばし
坏橋

史跡の指定範囲

出土位置



じょうもんじたいばんき
縄文時代晩期
集落跡、石棒製作跡

やよいじだいちゅうき
弥生時代中期
再葬墓群

いわ
岩
ささ
崎
よう
用
すい
水

ちゅうしんしがいち くじがわ いずみさかしたいせき
中心市街地が広がる台地から久慈川へ向い、坂を下ったところに泉坂下遺跡があります。

ゆうすい ほうふ くじがわ りょう いせき じょうもんじたいぜんき やよいじだい へいあんじだい ちゅうせい
台地上よりも湧水が豊富で、久慈川に近いため漁や移動に便利で、とても条件の良い場所です。このため遺跡には、古いものでは縄文時代前期から、弥生時代、平安時代、中世、
きんせい
近世、そして現代までと、約6千年間にわたり断続的に人の営みの痕跡が見つかっています。

いせき さたけし しじょう まえごやだてあと ほり どりい いせき ようすい
さらに遺跡の周辺でも、様々な歴史的な風景を見ることができます。少し北には、佐竹氏の支城、前小屋館跡があり、大きな堀や土塁が残っています。遺跡のすぐ西側を流れる用水
ろ えとじだい せいび だいきぼ かんがいしせつ いわさきようすい
路は、江戸時代に整備された大規模灌漑施設「岩崎用水」であり、低地いっばいに広がる水田の風景はこの水路ができたことで生まれたものです。

ちいき ひがい おさ ぼうさいりん けいかん
その他にも、地域で守られてきた神社やお寺、度重なる洪水の被害を抑えるための防災林など…、この景観のなかには、人々がここで生きてきた歴史がつまっています。